

よくある質問 Q&A

Q 当尾で食事や喫茶できるところはありますか？

A 「浄瑠璃寺前」に数軒あります

あ志び乃店 (あしびのみせ)  

山菜とろろそば 茅瑠璃寺門前にある白倉料理処 茅瑠璃根が目です

地元のお米、国産大豆を使った減塩味噌、昔ながらのお醤油など、安全でおいしい、地産・手作りにこだわっています。広い庭の四季折々の花も堪能してください！

☎ 0774-76-2791 木津川市加茂町西小札場 56 団体OK
http://ashibinomise.life.coccan.jp
【営業時間】10:00~16:00 【定休日】不定休 【駐車場】浄瑠璃寺前駐車場 (有料)

cafe瑠璃 (カフェるり)  

店内にクラシック音楽が響くモダンなカフェ。手作りのピザと珈琲

ノスタルジックな空間でホッとコーヒータイムを楽しめます。自家焙煎珈琲と手作りのピザのお店です。不定期ですが小規模コンサートを開催中！

☎ 0774-66-6568 木津川市加茂町東小上谷ノ下 10-2
https://m.facebook.com/Cafe-瑠璃-1509183512629011/
【営業時間】10:00~日没まで 【定休日】月・火曜日 【駐車場】有り

塔尾茶屋 (とうのちや)  

とろろが美味しい、塔尾定食を召し上がれ！

自家生産のお米と野菜を使った一品や種類などがあり、山菜たっぷりのうどんや、おにぎりも人気です！ 浄瑠璃寺を拝観したら一休みしてください！

☎ 0774-76-3530 木津川市加茂町西小札場 72 団体OK
【営業時間】10:00~16:00 【定休日】不定休 【駐車場】浄瑠璃寺前駐車場 (有料)

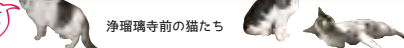
Q 当尾でお土産を売る店はありますか？ **A** 土産物屋と吊り店が数軒あります

わらじや  

掘出し物に出会える 浄瑠璃寺前のお土産屋さん

特産品店やお茶・お菓子・乾物など、信楽たまきや伊賀の焼き物も数多く並んでいます。浄瑠璃寺参拝の後、ぜひ立ち寄りください。

☎ 0774-76-4161 木津川市加茂町東小上乗谷 30-1
【営業時間】10:00~16:00 【定休日】不定休
【駐車場】浄瑠璃寺前駐車場 (有料)

ようこそ当尾へ！ 

浄瑠璃寺前の猫たち

Q 「石仏の道」を案内してもらえるガイドさんはいますか？ **A** 「NPO 法人ふるさと案内・かも」に問合せください

歴史・石仏・自然の魅力あふれる加茂をご案内します！
【運営協力金】5名まで1,500円 / 6名以上1名につき300円
土・日は、JR 加茂駅改札前で観光案内、コミュニティバス1日フリー乗車券や地場野菜などの販売をしています。

NPO 法人ふるさと案内・かも事務局 JR 加茂駅 観光案内所
★木津川市加茂町里中森 101番地
加茂青少年センター内 (10:00~17:00 / 月・祝祭日定休)
☎ / FAX: 0774-76-3989 https://www.furukamo.org
★JR 加茂駅 観光案内所 (土・日・祝のみ 土 9:00~13:00、日 9:00~12:00)

※「まちかど観光案内所」加盟店では市内の観光パンフレットを設置しています。

Q 当尾に駐車場はありますか？ **A** 「岩船寺前」と「浄瑠璃寺前」に大型バス 1,500円 普通・軽自動車 300円 民間駐車場があります

当尾へのアクセス

鉄道・バス

京都駅から 約60分 JR 奈良線 (みやこ路快速) 加茂駅 16分 岩船寺

大阪駅から 約80分 JR 関西本線 (大和路線) 木津駅 奈良駅 加茂駅 16分 岩船寺

奈良駅から 約35分

自動車

京都市内から 約50分 第二京阪道路 新名神高速道路 京奈和自動車道 八幡京田辺 JCT・I.C. 城陽 JCT・I.C. 木津 I.C. 当尾

大阪市内から 約60分 阪神高速 / 第二阪奈 府道 44号 20分 当尾

約75分 大阪 阪神高速 森小路 国道 163号



城陽・京都 伊賀上野

加茂 当尾

●加茂駅→岩船寺 約6.0km (R47経由)
●加茂駅→浄瑠璃寺 約5.0km (R752経由)
●奈良からの経路 約10.0km

当尾 石仏 map

京都府木津川市加茂町

とろろの

石仏の道を行こう！

わらじや / 木津川市フォトコンテスト / 京都府知事賞「山吹の里」中谷 トシ

木津川市加茂町南部の当尾 (とうの) 地区は古来より、南都仏教の影響を色濃く受け、南都の僧侶が修行にうちこむため、都から少し離れたこの地で暮らしたと伝えられています。やがて僧侶の過ぎた庵が寺院へと姿を変え、随願寺 (廃寺) や浄瑠璃寺、岩船寺をはじめ多くの伽藍・堂塔などが建立されたことから、塔婆のたちならぶ尾根「塔尾」と書かれるようになり、のちに「当尾」になりました。周辺には寺院や修行場が点在し、多くの磨崖仏 (まがいぶつ) が建立されました。これらは道を行き交う人々を優しく見つめてくれる道しるべとしての石仏達です。石仏は当尾の里一帯にわたり、散策コースの道中や旬の野菜が並び吊り店など、四季折々の美しい山村の風景が楽しめます。

名物 吊り店 

吊り店 / 数中三等周辺




京都府 木津川市 当尾

一般社団法人 木津川市観光協会

〒619-1112 京都府木津川市加茂町兎並東前田 23-1 加茂駅西口出て徒歩2分
TEL: 0774-39-8191 / FAX: 0774-39-8116 (10:00~17:00 水曜日定休)
e-mail: kanko@0774.or.jp

木津川市の観光情報をぜひ御覧下さい! <https://www.0774.or.jp>

マスコットキャラクター いとつ姫

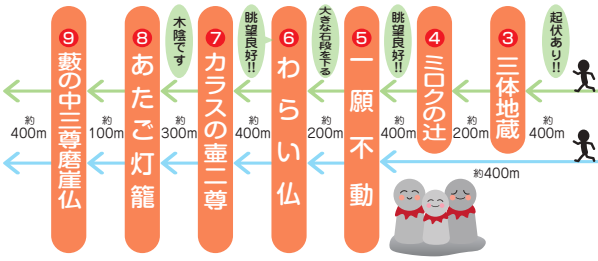


浄土の池「宝池」を中心にして、東に薬師仏、西に阿彌陀仏を配した庭園は極楽世界をこの世に表わしたものです。本堂には平安期の九体阿彌陀如来坐像を横一列に安置しており、当時のまま現存するのはここ浄瑠璃寺だけです。

【国宝】本堂、三重塔、九体阿彌陀如来坐像、四天王立像
【重要文化財】薬師如来坐像、地藏菩薩立像、吉祥天立像、不動明王像、石灯籠二基

おすすめ!! 石仏の道コース

岩船寺を見学した後は、ゆるやかな下り道となる石仏の道を楽しめます。途中、野仏との出会いもあり、浄瑠璃寺へと続きます。



木津川市コミュニティバス 当尾線 (毎日運行) 加茂駅東口→「加茂山の家」行き
お得な1日フリー乗車券 1DAY TICKETをご利用ください!

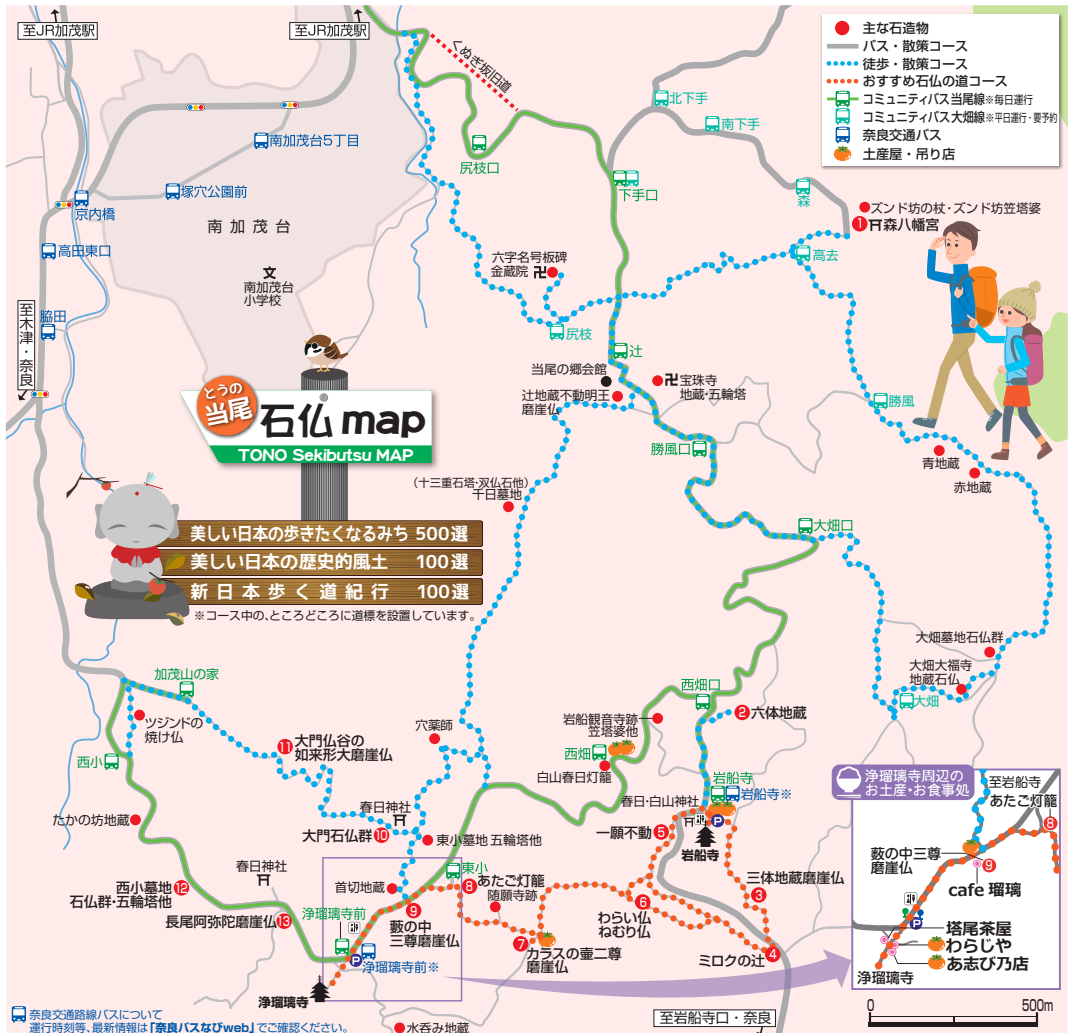
加茂駅東口→岩船寺	300円
岩船寺→浄瑠璃寺	200円
浄瑠璃寺前→加茂駅東口	400円

大人(中学生以上): 400円 / 小児(小学生): 200円
※定員: 約30名、PiTaPa・ICOCA・Ci-CA利用可
販売所: 市役所・各支所・観光協会・公共施設など お問い合わせ: 木津川市学企画課 ☎0774-72-0501(代)



729年、聖武天皇が行基に命じて阿彌陀堂を建立したと伝えられ、本尊阿彌陀如来坐像をはじめそれぞれの時代に造られた優れた重要文化財があります。初夏の新緑、秋の紅葉に三重塔がなじみ、境内一帯に植えられたあじさいも美しく「あじさい寺」として知られています。

【重要文化財】(本尊)阿彌陀如来坐像、普賢菩薩騎象像、石室不動明王立像、三重塔、十三重石塔、五輪塔



奈良交通路線バスについて 運行時刻等、最新情報は「奈良バスナビweb」でご確認ください。
【JR】近鉄奈良線→浄瑠璃寺前→岩船寺→浄瑠璃寺前→加茂駅西口(一周) 奈良交通お客様サービスセンター ☎0742(20)3100
※雨天時には一部の道路が通行止めになることがありますのでご注意ください。
※季節によっては道中の雑草が伸び、足元が悪くなることがありますのでご注意ください。

1 ★府指定有形文化財 森八幡宮

線刻不動明王・毘沙門天 [正中3(1326)]

当尾で一番古く格式のある神社で急な石段を登った岩山の上に祀られています。像高100cm

2 六体地藏 (岩船墓地六体地藏石龕仏)

【南北朝】

高さ112cm、像高44cm

死者の霊が六道(地獄、餓鬼、畜生、修羅、人、天)に迷い苦しまないよう、それぞれの道に地藏菩薩が救いの手をさしのべてくれています。1つの石龕に六体彫り切られて異なる珍しい地藏です。

3 三体地藏磨崖仏

【鎌倉末期】

ミロクの辻から岩船寺への旧道の途中、見上げる様な所にかわいい三体のお地藏さんが彫られています。像高90cm

4 ★府指定有形文化財 ミロクの辻 (弥勒仏線彫磨崖仏)

【文永11(1274)】

昔から大道が交わる道の辻で、旅人が健脚を折ったところといわれています。像高170cm

5 ★府指定有形文化財 一願不動 (不動明王立像)

【弘安10(1287)】

岩船寺奥の院の修行場の大岩に彫られた重珠寺の目の變相がある不動さん。像高121cm

6 ★府指定有形文化財 わらい仏 (岩船阿彌陀三尊磨崖仏)

【永仁7(1299)】

当尾の代表的な石仏の一つです。蓮台を持つ観音菩薩と合掌する勢至菩薩を従えた阿彌陀仏です。永仁7年(1299)の銘文があり、上部の屋根石が崩れているので、風蝕の影響も少なく保存状況は良好です。特に夕陽の中にしたむむ、やさしい微笑みをたたえた姿は微笑ましいものがあります。伊未行の作。中尊像高79cm。

7 カラスの壺二尊 (阿彌陀地藏磨崖仏)

【康永2(1343)】

道が交差する分岐点で「からすのつぼ」と呼ばれている場所。石のコーナーに彫られたお地藏さんと阿彌陀さん。

8 あたご灯籠

【江戸】

高さ170cm

細長い自然石を使用した灯籠です。バス停の側にひよろっと建立されています。

9 藪の中三尊磨崖仏

【弘長2(1262)】

東小集落中程の敷中にあります。随願寺の塔頭があった場所といわれています。像高、右から111cm、153cm、91cm

10 大門石仏群

【室町~】

竹藪の中や細い山道にあった石仏、石塔などを集めて安置しなおしたもので、双体仏や石龕仏、六字名号碑や五輪板などがあつて、変化に富んでいます。

11 大門仏谷 (如来形磨崖仏)

当尾の石仏群中、最大の磨崖仏です。幅約6mの花崗岩に2.8mの如来坐像が高彫りされています。

12 西小墓地石仏群

西小五輪塔(鎌倉) ★重要文化財

東塔243cm、西塔225cm

埋没や盗難などを防ぐため、かつては周辺に散在していた無縁墓や石仏が集められています。

13 長尾阿彌陀磨崖仏

【徳治2(1307)】

像高76cm

美しい蓮弁の台座に座り、両手を腹部の前で上品上生の定印を結んだ阿彌陀坐像です。1307年(徳治2年)からここで人々の往來を見守ってきました。

14 空風火水地

三叉路に建つ形式にとらわれない姿に、燈籠で、愛宕神は火の神様(火伏せ)を司っています。当尾ではお正月にここからおけら火を探り雑煮を炊く風習があったそうです。同型の燈籠が、穴薬師の前と岩船の集落にもあります。

15 空風火水地

竹藪の中や細い山道にあった石仏、石塔などを集めて安置しなおしたもので、双体仏や石龕仏、六字名号碑や五輪板などがあつて、変化に富んでいます。

16 空風火水地

埋没や盗難などを防ぐため、かつては周辺に散在していた無縁墓や石仏が集められています。

17 空風火水地

美しい蓮弁の台座に座り、両手を腹部の前で上品上生の定印を結んだ阿彌陀坐像です。1307年(徳治2年)からここで人々の往來を見守ってきました。

18 空風火水地

美しい蓮弁の台座に座り、両手を腹部の前で上品上生の定印を結んだ阿彌陀坐像です。1307年(徳治2年)からここで人々の往來を見守ってきました。

19 空風火水地

美しい蓮弁の台座に座り、両手を腹部の前で上品上生の定印を結んだ阿彌陀坐像です。1307年(徳治2年)からここで人々の往來を見守ってきました。

20 空風火水地

美しい蓮弁の台座に座り、両手を腹部の前で上品上生の定印を結んだ阿彌陀坐像です。1307年(徳治2年)からここで人々の往來を見守ってきました。

21 空風火水地

美しい蓮弁の台座に座り、両手を腹部の前で上品上生の定印を結んだ阿彌陀坐像です。1307年(徳治2年)からここで人々の往來を見守ってきました。